

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年5月24日(2007.5.24)

【公表番号】特表2006-525152(P2006-525152A)

【公表日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-044

【出願番号】特願2006-509551(P2006-509551)

【国際特許分類】

B 3 2 B	9/00	(2006.01)
B 3 2 B	27/36	(2006.01)
H 0 5 B	33/02	(2006.01)
H 0 5 B	33/04	(2006.01)
H 0 1 L	51/50	(2006.01)

【F I】

B 3 2 B	9/00	A
B 3 2 B	27/36	
H 0 5 B	33/02	
H 0 5 B	33/04	
H 0 5 B	33/14	A

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月2日(2007.4.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

H S P E T の T g 以上の T g を有する第1のポリマー層によってオーバーコートされ、そしてH S P E T の T g 以上の T g を有する少なくとも1つの第2のポリマー層によって分離された少なくとも2つの可視光透過性無機バリヤー層によってさらにオーバーコートされている、H S P E T の T g 以上の T g を有する可撓性の可視光透過性基材を含んでなるバリヤーアセンブリーであって、23 および 90% R H で 0.005 c c / m² / 日未満の酸素透過率を有するバリヤーアセンブリー。

【請求項2】

基材が、P M M A の T g より高い T g を有する、請求項1に記載のバリヤーアセンブリー。

【請求項3】

少なくとも1つの無機バリヤー層が金属酸化物を含んでなる、請求項1に記載のバリヤーアセンブリー。

【請求項4】

アセンブリーの少なくとも一部が、導電層または電極によってオーバーコートされている、請求項1に記載のバリヤーアセンブリー。

【請求項5】

H S P E T の T g 以上の T g を有するポリマー層によってオーバーコートされ、そしてH S P E T の T g 以上の T g を有する少なくとも1つのポリマー層によって分離された少なくとも2つの可視光透過性無機バリヤー層によってさらにオーバーコートされている、H S P E T の T g 以上の T g を有する可撓性の可視光透過性基材を含んでなるバリヤーア

センブリーによって少なくとも部分的にカバーされた、感湿もしくは酸素感応性光源または光弁を含んでなるディスプレーまたは照明デバイス。